

2020年度福祉社会開発研究センター研究紀要

つながりがある社会を支える価値と支援システムに関する研究

C O N T E N T S

【論 文】

1. 障害のある性暴力被害者へのICTを活用したソーシャルワーク支援の検討*	学内研究協力者 岩田千亜紀	5
2. 相互に認め合う社会の構築に関する一考察 —オウエンの思想を基盤として—	研究代表者 金子光一	17
3. フランス社会保障における個人情報保護に関する考察	研究分担者 伊奈川秀和	27
4. オーストラリアの若年ホームレス支援に関する研究 —出産と自立支援サポートモデルセンターを中心に— 研究協力者 李 玉賢、客員研究員 朴 志允、研究分担者 森田明美（翻訳：羅 妍智）		43
5. COVID-19拡大による介護実習中止に伴う学内振替学修に関する報告 —ICTを活用した学修プログラムの成果と課題—	研究分担者 古川和稔	53
6. 通所系介護サービス事業所における利用者のADL変化と情報共有に関する 実態調査	研究分担者 古川和稔	65
7. ソーシャルワーク教育が学生の共感性に与える影響に関する研究	研究分担者 佐藤亜樹	73
8. コーディネーターが行う個人支援における直接支援と間接支援の意義 —資源の支援ネットワーク化とネットワークタイプ— 研究協力者 榎本涼子、研究協力者 浦田 愛、客員研究員 小林良二		85
9. コロナ禍の中国都市部社区における「ICT+網格化管理」モデルの実践	リサーチアシスタント 劉 鵬瑶	95
10. 中国の保育におけるICT活用の現状と課題	リサーチアシスタント 尹 曉珊	103
11. 昭和初期の産業組合保健婦事業に関する一考察 —「集団的責任」の原理に着目して—	博士後期課程 越前聡美	109

【資 料】

・2020年度 福祉社会開発研究センター活動報告	119
・2020年度 福祉社会開発研究センター研究体制	143
・東洋大学福祉社会開発研究センター編集委員会規定	147

*学内査読を経た論文です。
※本誌はISSN（2189-910X）に登録しています。